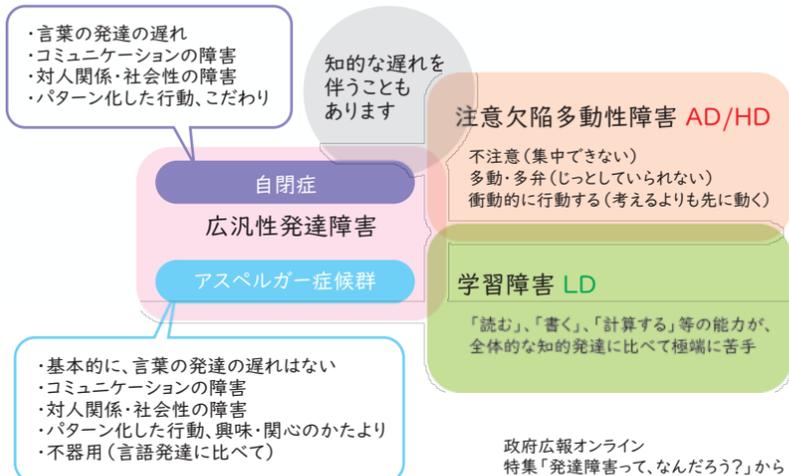


# 発達障害のある子どもへの支援

## 発達障害とは？

### それぞれの障害の特性



※自閉症・広汎性発達障害、アスペルガー症候群等は、「自閉症スペクトラム」と呼ばれることもあります。

## 周囲の関わり方がとても大切です！

### 本人の特性

- ・できることとできないことの差が大きい
- ・人と違った感じ方、考え方をする

気持ちが伝わり、  
ほめられ、  
支えてもらうと…

自己肯定感が高まり、  
集団の中で、  
本来の良さが発揮される

気持ちが伝わらず、  
叱られ、  
孤立すると…

自己肯定感が下がり、  
望ましくない社会行動が  
生じやすくなる

周囲の方が本人や保護者、教員を温かい  
まなざしで応援していただけると好循環  
が生まれます。

## こんなことはないですか？



先生、うちの子が、本読みの宿題をしないんです。どんなに叱ってもやなくて困っています。もっと、厳しく叱った方がいいのでしょうか。

それは、心配ですね。でももしかしたら、「しない」のではなく、「できない」のかもしれないよ。文章を読むことに難しさがあるのかもしれない。国語の授業では、私の音読を追いかけて読むことは得意で、文の意味の理解もできているので、何か他に理由があるのかもしれないね。



そんな風に考えたことは、なかったです。これまでは、たださぼっていると思っていました。

宿題の出し方についても個別の配慮が必要かもしれませんね。どうして文章を読むことが難しいのか、その理由を考えてみませんか。人によって、理由は様々です。どんなことができるか、一緒に考えていきましょう！



例えば…

【どこを読んでいるか分からなくなってしまう場合】

読んでいる場所が分かりやすいように、リーディングルーラー（視野が限定されどこを読めば良いのか分かりやすくなる道具）を使うと読みやすくなることが多いです。リーディングルーラーの代わりに定規を使う人もいます。

【文字自体を読むことが難しい場合】

教科書の音読機能がある音声教材（発達障害等により、通常の検定教科書では一般的に使用される文字や図形等を認識することが困難な児童生徒に向けた教材）が有効です。家庭のパソコンやタブレット端末を利用して簡単に使うことができます。

**まずは、担任の先生に相談してみましょう！**

## 進学先は…

発達障害のある生徒は、ほとんどが高等学校に進学しています。早い段階から、通常の学級集団での活動に慣れておくことが大切です。

※高等支援学校や特別支援学校高等部知的障害部門に入学する基準は、「知的障害があること」が前提となるため、知的障害のない発達障害等の特別な支援を必要とする生徒は、原則として高等支援学校や特別支援学校高等部に入学することができません。

**個別の教育支援計画等を活用して進学先に情報を引き継いでもらいましょう**

## 一人で悩まないで！



うちの子は発達障害なの？

どのように接したらいいの？

子どもに関わる周囲の人がつながって、みんなで子どもの育ちを支えていくことが大切です！一人で悩まず、気軽にご相談ください。



### 岡山県総合教育センター

|   |                               |
|---|-------------------------------|
| ・障害や発達に関すること<br>・障害のあるお子さんの学習面や学校生活に関すること<br>・障害のあるお子さんの家庭生活に関すること など | (0866)56-9117                 |
| 面接相談【要予約】 月・水・木・金曜日<br>火曜日  | 9:00 ~ 19:00<br>13:00 ~ 19:00 |
| 電話相談(随時) 月・水・木・金曜日<br>火曜日   | 9:00 ~ 17:00<br>13:00 ~ 17:00 |
| 土・日・祝日・振替休日はお休みです   |                               |
| 医師による教育相談【要予約】  | 上記電話で相談予約                     |
| 原則、毎月第4水曜日 16:00 ~ 18:00<br>※相談内容によってはお受けできない場合があります                  |                               |

お住まいの市町村教育委員会や児童相談所・発達障害者支援センター等でも相談に応じています